

首長の在任期間の制限に関する意見

首長の在任期間の制限については、九（八）都県市首脳会議において、全員一致で意見を取りまとめ、平成18年11月以来、アピールしてきたところであるが、地方の自主性・自立性を高めるとともに、地方政治改革を推進するため、本日改めて、次のとおり意見を表明する。

首長の在任期間については、幅広い権限を有する首長の時間的分権という観点から、地方分権の基本的な考え方である各自治体の「自己決定・自己責任」の原則を尊重し、法律により一律に制限するのではなく、在任期間を制限するかどうかや、制限する場合の在任期数などを条例にゆだねる仕組みとするよう、関係法令を改正すること。

平成24年11月13日

九都県市首脳会議

座長 千葉市長
埼玉県知事
千葉県知事
東京都知事代理 副知事
神奈川県知事
横浜市長
川崎市長
さいたま市長
相模原市長

熊谷俊人
上田清司
森田健作
猪瀬直樹
黒岩祐治
林文子
阿部孝夫
清水勇人
加山俊夫